ご挨拶

公益財団法人愛媛県体育協会会長　大亀孝裕

愛媛県体育協会では、子規の野球殿堂入りを記念して、「えひめスポーツ俳句大賞」を創設いたしました。このスポーツ俳句大賞は、スポーツに接して得られる感動やときめき、そして共感を俳句に詠み込むことにより、スポーツへの関心をもっていただくとともに、スポーツ俳句の普及を狙いとするものであります。関係者の皆様のお力添えにより、本年で十三回目を迎えることができました。心から感謝申し上げます。

今回応募いただいた俳句は、一般の部で二千二百六十三句、ジュニアの部で一千二百三十六句、ハイブリッド部門は四十六点（計三千五百四十五句・作品）もの多くの応募をいただきました。さらに、地域的にも全国四十二都道府県からの応募があり、「スポーツ俳句」という文化が徐々にではありますが、全国に浸透してきたといえます。

第十三回えひめスポーツ俳句大賞に投句いただいた作品はいずれも優れておりまして、選考委員の先生方の苦労がうかがえます。たくさんの素晴らしい作品をお寄せいただいた応募者の皆様方に敬意を表します。また、見事受賞されました皆様方にお祝い申し上げます。これを機に、全国のスポーツファンおよび俳句や写真愛好者の皆様には、俳句王国・愛媛発の「スポーツ俳句」を楽しんでいただきますとともに、いろいろなスポーツの現場に足を運ばれて臨場感あふれる作品をお寄せいただきたいと思います。

毎年のことでありますが、「えひめスポーツ俳句大賞」がこのように盛大に開催できましたのは、愛媛県俳句協会をはじめ、報道関係団体、有名ホテル、有名菓子舗、この他にも協力・協賛・後援をいただきました皆様方のご支援の賜物であります。心より厚くお礼を申し上げます。

二年後には「愛顔（えがお）つなぐえひめ国体」が開催されます。スポーツ関係者だけではなく、あらゆる方々に関心を持っていただき、えひめ国体で活躍する選手たちを応援していただければ幸いです。最後になりましたが、「えひめスポーツ俳句大賞」の発展と「愛顔（えがお）つなぐえひめ国体」の成功を祈念して挨拶といたします。